



Japan. Endless Discovery.

令和5年1月26日

インバウンドの本格的な回復を前に

外国人目線で駅やバス停を再点検します！

中国運輸局では、インバウンドの本格的な回復を前に、外国人観光客の中国地方の周遊促進に向け、広島都市圏の公共交通にフォーカスを当て、公共交通やインバウンドに知見のある有識者と共に、駅やバス停の多言語による案内表記やアナウンスなどの現地視察を行います。

視察の様子は、後日開催する関係者向けセミナーにおいて、交通事業者や観光関係者に情報発信する予定です。

新型コロナウイルス感染症の影響により、大きく落ち込んだ我が国のインバウンド（訪日外国人旅行）ですが、昨年10月の水際対策緩和以降、訪日外国人旅行者数は大幅に増加し、12月単月では137万人と、2年10ヶ月ぶりに100万人を超えコロナ禍前の5割を超えるまで回復したところです。

現在、我が国では感染拡大防止と社会経済活動の両立を図りながら、観光需要の早期回復、速やかな訪日外国人旅行消費額5兆円超達成を目指して、集中的な取組を推進することとしており、今後、大阪・関西万博が開催される2025年に向けてインバウンドの本格的な回復が進むことが予想されています。

とりわけ広島では今年5月に主要国首脳会議（G7広島サミット）が開催され世界的に注目を集めることになり、万博に先駆け、多数のインバウンドの来訪が期待されます。



- 日時：令和5年（2023年）2月2日（木）13時～15時（予定）
- 主催：国土交通省中国運輸局
- 場所：JR広島駅、広島電鉄原爆ドーム前電停、広島バスセンター等を予定
- 参加者：神田 佑亮 氏（呉工業高等専門学校 環境都市工学分野 教授）
ポール・ウォルシュ 氏（株式会社 JizoHat 代表） ほか
- スケジュール：

時間	主な訪問先	備考
13:00	【広島駅】 ※アナウンス、表記、券売機等の外国人対応状況を検証 【めいぷる～ぷバス停】 ※サイン類の英語表記等の外国人対応状況を検証	
14:20	【原爆ドーム前電停等】 ※電停等の表記・案内等の外国人対応状況を検証	
14:40	【広島バスセンター】 ※表記類、券売機等の外国人対応状況を検証	



※視察状況や天候等に応じて変更が生じることがあります。

※取材を希望される場合は別紙をご提出ください。

※取材を希望される場合の当日の状況等は、網（TEL：082-228-8702）までお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】

中国運輸局観光部国際観光課（ふじい藤井・あみ網） TEL:082-228-8702

報道関係者等登録用紙

〆切 令和5年1月30日（月）10時まで

あて先：E-MAIL cgt-kokusai_kanko_section@gxb.mlit.go.jp

メールでの提出をお願いいたします。

所 属	氏 名	連絡先	希望取材先 希望取材先に○で 囲みください
			広島駅 原爆ドーム付近 広島バスセンター

以下にチェックをお願いします。

・ビデオ撮影（冒頭のみ）の希望： 有り 無し

・カメラ撮影（冒頭のみ）の希望： 有り 無し

【問い合わせ先】

中国運輸局観光部国際観光課（ふじい 藤井・あみ 網） TEL:082-228-8702